

## みちのく損保クラブ平成 27 年度（第 28 回）総会

平成 27 年 6 月 4 日 於 パレスへいあん



全員で「故郷」合唱し散会



会員の作品を会場内に展示

会員 64 名が参加し開催された。原田会長の挨拶に続き、損保協会東北支部五味事務局長から、損保業界の最近の動きや新しいリスク（自動運転の責任所在や自然リスク）の研究が始まっている等の話があった。

総会后、懇親会が開かれた。会場には会員の写真や絵の作品が展示され、みごとな作品に感嘆の声があがった。日新からは 10 名が参加、新会員として村田、藤澤の両氏が紹介された。最後に全員で「故郷」を合唱し散会となった。

みちのく損保クラブは、損保業界に在籍した OB が会社の枠を越えて写真、麻雀、俳句、囲碁・将棋、料理、歴史探訪といった趣味の会や交通安全運動への参加などの社会貢献活動をしている。皆様の参加をお待ちしています。（田中幹事記）

### 27 年度みつわ会新規入会者紹介…その 1



#### <藤沢敏夫さん>

4 月から「みつわ会東北支部」に入会させていただきました藤澤敏夫です。よろしくお願ひいたします。出身は秋田ですが、転勤で仙台に来て土着しました。町内会活動と趣味「日曜第九」に勤しんでおります。4 月に町内会の役が回ってきたこともあり、任期中は町内会活動をまじめに行うつもりでおります。町内会加入率も高く、集会所を建て直したり、町内会行事も多く、活動は活発な部類に入ると思います。趣味「日曜第九」はといたしますと、今年で 4 回目の参加となりますが、「仙台フィルハーモニー管弦楽団と第九をうたう合唱団」に入団し、12 月のベートーベン交響曲第 9 番の仙台フィル特別演奏会のステージに立つことを目指し、毎週「日曜日」に 2 時間半「第九」の練習に参加しています。

練習参加回数の縛りやオーディションもあり参加している皆さんはまじめに練習に取り組んでいます。毎年演奏会の指揮者の方が変わるので、音楽的にも楽し

みです。今年の指揮者は大御所秋山和慶氏です。聞くところによると、秋山氏は伊達藩のご典医の家系で、仙台とはご縁のある方ようです。今年は町内会活動と趣味「日曜第九」を軸に、国内旅行、展覧会、演奏会、にも多く出かけたいなと思っております。

\*\*\*\*\*

**会費未納の皆様へ 27年度会費納入のお願い(再)**

年会費 3,000 円のお振込みをお願いします。お振込みは先月郵送しました郵便振替書をお使い下さい。(7月中振込なかった会員の方へは8月に郵便振替書用紙再送付させていただきます。)

**会員の皆様から 40周年記念誌の原稿を募集します。**

(詳細は本号・3頁をお読みください)

**6月12日幹事会・・・報告**

- ① 総会の収支報告、総括(反省・意見)を行った。②年会費の徴収取組について確認。③27年度支部会計収支見込(確定支出と記念誌支出見込、中心に)
- ④6/27「会員&現役交流会」の取組状況確認。⑤7月～8月スケジュール確認。⑥みちのく損保年次総会報告。⑦40周年記念誌の今後の進め方
- \*会員への原稿依頼。\*編集作業担当は30周年記念誌にかかわった幹事以外の幹事が中心に行い、編集経験した幹事の支援を受けて行う。\*編集会議は当面、幹事会に先立って行う。

**7月～8月の行事**

支部	7月10日(金)	幹事会	みちのく	7月11日(土)	麻雀大会
	7月23日(木)	定例昼食会		7月25日(土)	音楽鑑賞
	8月11日(火)	幹事会	損保	7月28日(火)	食のアトリエ

\*7月23日定例会は「しゃぶ禅」で12:00～出席の方は佐藤賢一幹事まで。

\*当面、幹事会に先立って記念誌編集会議(15:00～16:00)を行う。

**訃報**

去る27年6月5日 鳴原壮様の奥様、鳴原テル子様(71歳)がご逝去されました。心からお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。

## 40 周年記念誌・原稿募集!!

支部創立 40 周年関連行事の一環として、  
会員の皆様から寄稿して頂いた「自由テーマの作文」を文集として纏めた  
小冊子「40 周年記念誌」を作成して、来る 28 年度総会に会員の皆様に  
配布する。ということが、先の当年度総会にて確認されました。  
つきましては 下記要領で原稿募集いたしますので、皆様、奮って寄稿して  
頂きますようお願い申し上げます。

### 記

#### テーマは自由

紀行文、趣味・特技・今ハマっているもの、好きな言葉、関心ごと、健康訓  
会社時代の思い出、交友関係、自分・家族、詩歌・俳句・川柳など 何でも可。  
(編集上の都合で、予めこちらからテーマを指定して、原稿をお願いする場合  
もあります。)

#### 字数は

1000 字程度 (市販の原稿用紙 20×20 で、2 枚半。ワード：フォント  
サイズ「12」、A4 で 1 枚以内) この範囲を下回っても超えても可。

#### 原稿は

ワード、手書きいずれも可。書き上げたらメール、郵送、FAX で送付願いま  
す。(できたら、メールが一番) 原稿に写真・絵など画像がある場合は原稿に画  
像を貼り付けないでそれぞれ分けて送付(送信)願います。

#### 原稿の締め切りは

27 年 9 月 30 日(水) 状況に応じて期限延長します。

#### 原稿の宛先は

〒982-0032 仙台市\*\*区\*\* \*-\*\*-\*\*

美馬五郎 宛

☎&FAX : \*\*\*-\*\*\*-\*\*\*

PC アドレス : [\\*\\*\\*\\*\\*.net.ne.jp](mailto:*****.net.ne.jp) 携帯\*\*\*-\*\*\*-\*\*\*

尚、郵送の場合(以下でも可)

〒980-0804 仙台市\*\*区\*\* \*-\*\*-\*\* \*\*\*ビル

日新火災みつわ会東北支部 宛

以上

第二の人生を過ごされている自分や家族の証し(エビデンス)を今、この文集  
(記念誌)に載せては如何ですか。(次の機会は 10 年後?になるかもしれません。)